

10:40受

1/2

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第18815報)

<p style="text-align: right;">平成30年10月25日10時35分</p> <p>内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿</p> <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">第25条報告</div> <p style="margin-left: 200px;">報告者名 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 原子力防災管理者 磯貝 智彦</p> <p style="margin-left: 200px;">連絡先 0240-30-9301</p> <p>原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。</p>	
原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽i南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <p style="text-align: center;">・地下貯水槽 分析結果 [採取日10月24日]</p> <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p style="text-align: center;">【公表区分：D続】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事象該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2018年10月25日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽 分析結果 (2018年10月24日分)

地下貯水槽(ドレン孔水)														
	i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻	7:28													
全ベータ(Bq/L)	35													
			7:53											
			ND(22)											

地下貯水槽(漏えい検知孔水)														
	i		ii		iii		iv*		v*		vi		vii*	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻	7:11	7:40												
全ベータ(Bq/L)	44,000	ND(27)	7:40	7:46										
			6:58	7:46										
			4,800	ND(27)										

(注) NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
* 漏えい検知孔 iv、v、viiは、採取対象としていない。

15:44 受

様式0-1(1/2) 19

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18816報)

平成30年10月25日15時25分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [10月25日11時00分現在] ・サブドレン等核種分析結果 [採取日 10月24日] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 10月24日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 10月24日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 10月22日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 10月24日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 10月24日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクLの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、10月26日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 10月21日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/9

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2018年10月25日 11:00 現在

【重要事項】
 本パラメータについては、地震やその他の事故進展の影響を受けて、通常の取扱い条件を超えているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。プラントの状態を把握するために、このような計測の不確かさも考慮し、最新の計測値から得られる情報を活用して状況の把握に留意し、総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.5m ³ /h CS系: 1.4m ³ /h (10/25 11:00 現在)	給水系: 1.4m ³ /h CS系: 1.4m ³ /h (10/25 11:00 現在)	給水系: 1.3m ³ /h CS系: 1.4m ³ /h (10/25 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 内部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 24.5°C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 24.5°C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 24.4°C (10/25 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 30.7°C RPV温度 (TE-2-3-69R): 29.3°C (10/25 11:00 現在)	スカーションクシヨシ上部温度 (TE-2-3-69F1): 30.3°C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 29.0°C (10/25 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 24.8°C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 24.4°C (10/25 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 31.0°C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 30.9°C (10/25 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 30.4°C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 28.5°C (10/25 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.57kPa g (10/25 11:00 現在)	0.99kPa g (10/25 11:00 現在)	0.36kPa g (10/25 11:00 現在)	
空室流入流量 ※3	RPV (RVH): 13.66Nm ³ /h (JP-A): 14.15Nm ³ /h (JP-B): -Nm ³ /h PCV: -Nm ³ /h (10/25 11:00 現在)	RPV: 11.47Nm ³ /h PCV: -Nm ³ /h (10/25 11:00 現在)	RPV: 16.66Nm ³ /h PCV: -Nm ³ /h (10/25 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器・ ガス管理システム 排気流量	20.1m ³ /h (10/25 11:00 現在)	15.66Nm ³ /h (10/25 11:00 現在)	18.84Nm ³ /h (10/25 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 ※1	A系: 0.00vol% B系: 0.00vol% (10/25 11:00 現在)	A系: 0.07vol% B系: 0.07vol% (10/25 11:00 現在)	A系: 0.03vol% B系: 0.04vol% (10/25 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 ※2 (Xe135) ※2	A系: 指示値 9.60E-04 検出限界値 4.10E-04 Ba/cm ³ B系: 指示値 1.46E-03 検出限界値 3.30E-04 Ba/cm ³ (10/25 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 Ba/cm ³ (10/25 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.4E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 2.4E-01 Ba/cm ³ (10/25 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	25.1°C (10/25 11:00 現在)	25.5°C (10/25 11:00 現在)	24.5°C (10/25 11:00 現在)	22.6°C (10/25 11:00 現在) ※5
FPC 冷却剤カ 水位	2.04m (10/25 11:00 現在)	3.64m (10/25 11:00 現在)	2.89m (10/25 11:00 現在)	66.69×100mm (10/25 11:00 現在)

【計測値に関する情報】
 ※1: 指示値がマイナスの場合は0.00vol%と記載する。(放射能濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)
 ※2: 原子炉格納容器ガス管理システムの水蒸気濃度を記載する。
 ※3: 指示値が検出限界値以上の場合はNDと記載する。原子炉格納容器ガス管理システムの放射能濃度 (Xe135) を記載する。
 ※4: 空室流入流量、圧力、放射能濃度の測定値を記載する。
 ※5: 4号機使用済燃料プール冷却系一次系ポンプ停止運用のため、4号機使用済燃料プール水温度に關しては最近のデータに記載。

サブドレン等核種分析結果

(データ集約: 10/25)

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時	2018年10月24日 8時40分	2018年10月24日 8時35分	2018年10月24日 8時27分	2018年10月24日 8時15分	対象外	対象外	対象外
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)						
I-131 (約8日)	ND(7.7)	ND(7.0)	ND(5.1)	ND(4.9)	-	-	-
Cs-134 (約2年)	18	15	ND(4.8)	ND(4.8)	-	-	-
Cs-137 (約30年)	270	250	ND(5.0)	ND(5.6)	-	-	-

※ NDは検出限界値未満を表し、() 内に検出限界値を示す。

3/9

2018年10月25日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for measurement location (測定場所) and dates from 10/7 to 10/24. Rows 1-9 show I-131 concentration data in Bq/L.

CS-134 (Bq/L)

Table with columns for measurement location (測定場所) and dates from 10/7 to 10/24. Rows 1-9 show CS-134 concentration data in Bq/L.

CS-137 (Bq/L)

Table with columns for measurement location (測定場所) and dates from 10/7 to 10/24. Rows 1-9 show CS-137 concentration data in Bq/L.

※I-131はサンプリング・測定を要していないことを示す。
※⑥は④が採取不可となったため、地下水流の上流側として選定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29～)
※⑦は地下水流の下流側であることから、週1回で測定(2011/5/26～)
※⑧を追加で測定(2011/5/30～)
※⑨を追加で測定(2011/8/2～)
※⑩は検出限界未満を表し、() 内に検出限界値を示す。

<測定箇所>

- ①4号T/B建屋南東
②プロセス主建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤焼固体廃棄物減容処理建屋南
⑥サイトバンカ建屋南西
⑦焼却工作建屋 西側
⑧焼固体廃棄物減容処理建屋北
⑨サイトバンカ建屋南東

46

2018年10月25日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路						物揚場排水路					
	10月19日	10月20日	10月21日	10月22日	10月23日	10月24日	10月19日	10月20日	10月21日	10月22日	10月23日	10月24日
採取日	10月19日	10月20日	10月21日	10月22日	10月23日	10月24日	10月19日	10月20日	10月21日	10月22日	10月23日	10月24日
採取時刻	8:05	7:43	7:48	7:50	8:12	8:25	8:10	7:48	7:53	7:55	8:06	8:20
降雨量(mm/日)	0.5	0	0	0	0	2.5	0.5	0	0	0	0	2.5
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	ND(0.66)	0.79	0.79	1.2	ND(0.68)	ND(0.47)	ND(0.74)	ND(0.60)	ND(0.69)	ND(0.56)	ND(0.85)	ND(0.62)
Cs-137(約30年)	9.1	10	11	10	9.7	4.1	3.0	2.7	2.4	1.4	2.0	2.3
全β	18	15	16	17	23	4.8	4.1	ND(3.5)	ND(3.4)	4.8	4.2	4.1
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	分析中	-	-	-	-	-	分析中

単位: Bq/L

	K排水路						BC排水路					
	10月19日	10月20日	10月21日	10月22日	10月23日	10月24日	10月19日	10月20日	10月21日	10月22日	10月23日	10月24日
採取日	10月19日	10月20日	10月21日	10月22日	10月23日	10月24日	10月19日	10月20日	10月21日	10月22日	10月23日	10月24日
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
降雨量(mm/日)	0.5	0	0	0	0	2.5	0.5	0	0	0	0	2.5
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	0.84	0.83	0.99	ND(0.83)	ND(0.88)	ND(0.93)	ND(0.56)	ND(0.55)	ND(0.57)	ND(0.75)	ND(0.59)	ND(0.85)
Cs-137(約30年)	9.5	8.0	9.4	6.2	7.3	10	ND(0.68)	ND(0.82)	ND(0.73)	ND(0.75)	ND(0.86)	ND(0.86)
全β	9.6	10	14	11	9.5	12	ND(3.4)	ND(3.8)	ND(3.3)	ND(3.4)	ND(3.0)	4.7
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	分析中	-	-	-	-	-	分析中

* 本枠内が今回公表データ。他は10月24日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

5/9

2018年10月25日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除)

	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取日										10月22日					
採取時刻										8:45					
塩素(単位: ppm)										54					
Cs-134(約2年)															
Cs-137(約30年)															
その他															
γ															
全β										14					
H-3(約12年)										540					
Sr-90(約29年)															

	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3,4号機 改修ウエル 汲み上げ水
採取日													
採取時刻													
塩素(単位: ppm)													
Cs-134(約2年)													
Cs-137(約30年)													
その他													
γ													
全β													
H-3(約12年)													
Sr-90(約29年)													

* 本枠内が今回公表データ。他は10月23日にお知らせ済み。

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「一」と記す。また、「その他γ」は検出されなかったときに記す。

(注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

6/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻										10月24日					
塩素(単位: ppm)										7:28					
Cs-134(約2年)										56					
Cs-137(約30年)										—					
その他										—					
γ										—					
全β										—					
H-3(約12年)										19					
Sr-90(約29年)										分析中					

採取日	1,2号機 ウェルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2,3号機 改修フェイル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3,4号機 改修フェイル 汲み上げ水
採取時刻						10月24日									
塩素(単位: ppm)						7:47									
Cs-134(約2年)						ND(0.48)									
Cs-137(約30年)						ND(0.43)									
その他						—									
γ						—									
全β						99									
H-3(約12年)						分析中									
Sr-90(約29年)						—									

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「—」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

7/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

採取日	福島第一5,6号機放水口北側(T-1)	福島第一6号機取水口前	福島第一物揚場前	福島第一1~4号機取水口内北側(東海岸北側)	福島第一1号機取水口(遮水壁前)	福島第一2号機取水口(遮水壁前)	福島第一1~4号機取水口内南側(遮水壁前)	福島第一南放水口付近(T-2)	福島第一港湾口	福島第一港湾内東側	※ 告示濃度限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	10月24日	10月24日	10月24日	10月24日	10月24日	10月24日	10月24日	10月24日	10月24日	10月24日		
採取時刻	8:33	8:15	7:48	8:08	8:00	7:55	7:20	7:07	7:05			
Cs-134 (約2年)	ND(0.48)	ND(0.37)	ND(0.75)	ND(0.54)	0.62	ND(0.65)	ND(0.68)	ND(0.49)	ND(0.30)		60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.41)	1.0	4.3	3.9	3.5	6.5	ND(0.63)	0.90	0.68		90	10
全β	ND(16)	ND(16)	ND(16)	19	17	19	14	ND(16)	ND(15)			
H-3 (約12年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—		60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—		30	10

単位: Bq/L

採取日	福島第一港湾内西側	福島第一港湾内北側	福島第一港湾内南側	福島第一北防波堤北側(T-0-1)	福島第一港湾口北東側(T-0-1A)	福島第一港湾口東側(T-0-2)	福島第一港湾口南東側(T-0-3A)	福島第一南防波堤南側(T-0-3)	※ 告示濃度限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	10月24日	10月24日	10月24日	10月24日	10月24日	10月24日	10月24日	10月24日		
採取時刻	7:03	7:01	7:09	7:44	7:44	7:44	7:44	7:44		
Cs-134 (約2年)	ND(0.27)	ND(0.29)	ND(0.27)	ND(0.46)	ND(0.46)	ND(0.46)	ND(0.46)	ND(0.46)		60
Cs-137 (約30年)	0.55	0.37	0.45	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1		90
全β	ND(15)	16	ND(15)	ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(16)		
H-3 (約12年)	—	—	—	—	—	—	—	—		60,000
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—		30

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度 [本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

8/9

2018年10月25日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

採取日	一時貯水タンクL (サンプルタンクL)		運用目録	告示濃度 ※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取時刻	2018年10月21日	2018年10月21日			
貯水量 [m ³]	8:01	8:01			
セシウム134	600	600			
	ND(0.40)	ND(0.53)	1	60	10
セシウム137	ND(0.46)	ND(0.58)	1	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし	※2 検出されないこと		
全ベータ	ND(2.2)	ND(0.32)	3(1) (注)		
トリチウム	1,000	1,100	1,500	60,000	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度 [本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

9/9

15:44受

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18817報)

平成30年10月25日15時25分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第18813報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクKに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 11時05分 ・排水終了 : 14時25分 ・排水量 : 495m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：E】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

18:15受

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第18818報)

平成30年10月25日18時10分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第18813報でお知らせしたとおり、地下水バイパス一時貯留タンクグループ1に貯水していた水について、本日以下の通り排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 10時07分 ・排水終了 : 17時35分 ・排水量 : 1,873 m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：E】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

21:56

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18819報)

平成30年10月25日21時43分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 本日21時00分、サブプレッションプール水サージタンク設備建屋～4号機タービン建屋の配管トラフにおいて、漏えい検知器が作動したことを示す警報が発生しました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発生時刻 21時00分 ・発生場所 サブプレッションプール水サージタンク設備建屋～4号機タービン建屋の配管トラフ (RO循環設備用) ・警報名称 確認中 <p>現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。</p> <p>【公表区分：C】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。